

しかはま自然観察会  『人も 自然も みんなともだち !』No.1	代表責任者 古高 利男 ☎270-1132 我孫子市湖北台2-14-7 ☎090-7275-9890 2017, 4, 9
--	--

第1回活動「春の生き物観察と桜見物・カブトムシの配布」

1, 日 時: 2017年4月 9 (日) 午前11:30~14:30

2, 天 気: 雨

小雨の降る中、傘をさして桜の花を見て回りました。

3, 交 通: ○現地集合

4. 場 所: ○都市農業公園 高速道路の下 (雨がかからない所)

5, 参加者: 総数26人

内訳	9家族	大 人	11
		高 校	1
		中学生	1
		小学生	6
		幼 児	4
		スタッフ	3

6, 活動の様子

①雨の中の花見

アメリカ帰りの桜が、新芝川の堤防で、みごとな花を咲かせていました。歩道にも花びらを敷き詰めてくれ、ピンクの桜のトンネルを歩くことができました。

明治45年に、荒川の桜がポーツマスに運ばれ、その桜の実生が里帰りして、ここに植えられたとのことでした。

日本人はもちろんのこと、アメリカの人たちにも喜ばれる桜の花は、真の友好使節団なのかもしれませんね。

②チューリップ

足立区の花であるチューリップ。「さいた さいた・・・」でも歌われるチューリップは、なつかしい花ですね。あか しろ きいろ と色も鮮やかです。そのチューリップをよく観察してみると、花びらは、昼間は開き、夜になると閉じるようです。花びらに、まるでサーモスタットがついているようです。また、6枚の花びらだと思っていたのに、3枚だけが花びらで、外側の3枚ははがくにあたるそうです。

チューリップにも、秘密が隠されているのですね。

③ 田んぼ

田んぼを見ていると、ヤゴ・トンボ・チョウチョなどの昆虫がたくさん飛び交う光景を思い浮かべます。きっと、これから、たくさんの生き物たちが生まれてくるのでしょうね。

④ 高速道路の下

ここは、雨宿りできる“いい場所”なんですよ。

平均台や大縄跳びで遊んでから、いよいよカブトムシの配布です。

- 数をかぞえました。・・・35匹
- 欲しい人の人数を数えました。・・・7人
- 一人は何匹になるか、考えてもらいました・・・5匹

配布し終わってから、カブトムシの一生を、パウチの表示を使って学習しました。

⑤ 昼食

雨なので、外では大変です。山口さんが声をかけてくれました。

山口さんが建造中の居酒屋です。まだ、テーブルがあるだけですが、雨宿りのできるだけでもありがたい！

持ってきたお弁当を広げました。しょうさん親子は、なんと、ガス・コップルを持ってきていました！そして、おいしそうに、湯気をあげながらラーメンを食べていました。

⑥ 新会員6人

この雨の中を、新会員の方が6名も参加してくれました。うれしいことです。

のらえもんの、新しい活力になりそうです。

* 雨の中の花見は、悪くはないな。傘をさしての花見も、いろいろ発見があって、いいね！
そんな1日でした。

* 感想は

- かなしびの 満ちきて散れる さくらかな
- 来し方を つつみて花の さかりかな

* のらえもんは

- のらえもん 傘をさしての 花見かな
- 見上げれば 水もしたたる 桜花
- 子の顔に 水滴ひとつ 桜花
- 見上げれば 雨粒あびる 花見かな